

社会 中学校用 指導カリキュラム

指導語い・指導表現一覧表



社会『中1』地理・歴史 指導カリキュラム (指導語い・表現)一覽表

教科 社会 中1 単元別 指導語い・表現		
月	単元	指導語い・表現 S3 中級指導 S4 上級指導
4月	第1章 歴史のとらえ方 ◎ 歴史のとらえかた	【用語】 小学校で学習した歴史上の人物や文化財 時代区分や時代の移り変わり
4月	第2章 古代までの日本 1 文明のおこりと日本の成り立ち 1 世界の古代文明と宗教のおこり 2 日本列島の誕生と縄文文化 3 弥生文化と邪馬台国 4 大王の時代 「ヨーロッパの古代文明とイスラム教」	【用語】 <input type="radio"/> 人類が進化した過程や人類の特徴 <input type="radio"/> 古代文明の特色ー生活技術の発達や文字の使用 <input type="radio"/> 中国古代文明の特色と日本に与えた影響 <input type="radio"/> 旧石器時代の生活の様子 <input type="radio"/> 縄文時代の人々の生活ー遺跡や遺物 <input type="radio"/> 農耕の広まり <input type="radio"/> 古代国家が形成されていく過程 <input type="radio"/> 古墳文化の特色 <input type="radio"/> 日本と中国・朝鮮との交流 <input type="radio"/> 古代ヨーロッパ文明 キリスト教やイスラム教の広まり
5月	<第1編 世界のさまざまな地域> この国はどこかな 第1章 世界のすがた 1 地球のすがたを見てみよう 2 地球儀と世界地図を比べてみよう	【用語】 <input type="radio"/> 「世界の国々の位置と名称」 <input type="radio"/> 衛星写真 地球儀 <input type="radio"/> 六大陸と三大洋の名称や大きさ, 位置関係 <input type="radio"/> 緯度・経度 <input type="radio"/> 様々な世界地図の特色

	<p>3 地球上の位置をあらわそう</p> <p>4 世界の国々と地域区分</p> <p>5 おもな国々の国名と位置</p>	<p>○ 緯度の違いー気温の変化 北極・南極などの高緯度地域</p> <p>○ 国として成り立つ要素 ○ 世界の略地図</p> <p>○ 州別の地図 ○ 国名の由来や国旗 国の名称や形、位置 ○ 大きい国と小さい国 日本から遠い国 ○ 世界各地の国境線</p>
6月	<p>第2章 世界各地の人々の生活と環境</p> <p>1 雪と氷の中でくらす人々</p> <p>2 寒暖の差が激しい土地にくらす人々</p> <p>3 温暖な土地にくらす人々</p> <p>4 乾燥した土地にくらす人々</p> <p>5 常夏の島でくらす人々</p> <p>7 低い土地にくらす人々</p> <p>8 人々の生活に根ざす宗教</p> <p>9 伝統的な生活とその変化</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 伝統的な生活ーイヌイットの生活</p> <p>○ 自然的条件に適応した暮らしイルクーツク（ロシア） ○ 日本の自然環境との違い</p> <p>○ 町並み保存 ローマ（イタリア）</p> <p>○ 雨温図</p> <p>○ 農産物や食生活 ○ 観光や地域開発 ○ 農産物や食生活 ○ 観光や地域開発</p> <p>○ 標高差による自然環境や生活の違い</p> <p>○ 宗教とかかわりの深い生活 ○ 世界的に広がる宗教の分布</p> <p>○ 多様化する衣食住</p>
6月	2 古代国家の歩みと東アジア世界	<p>【用語】</p> <p>○ 聖徳太子の政治や大化の改新 ○ 飛鳥文化の特色</p>
7月	1 聖徳太子の政治改革	

	<ul style="list-style-type: none"> 2 大化の改新 3 律令国家の成立と平城京 4 奈良時代の人々の暮らし 5 天平文化 6 平安京と東アジアの変化 7 摂関政治と文化の国風化 	<ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> 大化の改新 <input type="radio"/> 律令制度の意義と内容 公地公民制 <input type="radio"/> 平城京の造営，貨幣の発行，地方への支配の広がり <input type="radio"/> 班田収授法－農民の苦しい生活の様子 <input type="radio"/> 天平文化の特色 <input type="radio"/> 遣隋使や遣唐使 <input type="radio"/> 平安京遷都のねらい 東北地方の蝦夷の抵抗 <input type="radio"/> 宋の建国による東アジアの変化や遣唐使停止 <input type="radio"/> 摂関政治－藤原氏 <input type="radio"/> 唐から伝わった新しい仏教 国風化した文化
9月	<p>第3章 世界の諸地域</p> <p>1 アジア州「急速に進む成長と変化」</p> <ul style="list-style-type: none"> 1 アジア州をながめて① 2 アジア州をながめて② 3 経済成長がいちじるしい中国とインド 4 急速に変わる東南アジア 5 多様な民族と経済成長 	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="radio"/> アジアの自然 <input type="radio"/> アジアの人口－統計，分布図などの資料 <input type="radio"/> アジアの文化や産業－写真，グラフなどの資料 <input type="radio"/> アジアの地域的特色 <input type="radio"/> 中国とインドの急速な工業化の様子 <input type="radio"/> 格差の拡大 <input type="radio"/> 東南アジア諸国の産業 <input type="radio"/> 東南アジア諸国の都市と農村の変化の実態 <input type="radio"/> 西アジアや中央アジアの国々の特色 アジア州全体の多様性
9月	<p>2 ヨーロッパ州 「国どうしの統合による変化」</p>	<p>【用語】</p>

	<p>1 ヨーロッパ州をながめて</p> <p>2 ヨーロッパ文化の共通性</p> <p>3 進むヨーロッパ統合</p> <p>4 ヨーロッパの課題とロシア連邦</p> <p>「地球環境問題」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ヨーロッパの自然 人口と民族 産業の特色 雨温図 分布図 ○ 日常的に用いられるあいさつ 生活と深く結びついているキリスト教の習慣 ○ 多様な民族で構成されているヨーロッパの国々 言語や宗教の共通性 ○ ヨーロッパで統合されてきた内容 EU加盟国 ユーロ導入国 ○ ヨーロッパの国々が国境を越えた統合を進めてきた理由 ○ 「ヨーロッパの国々は、国家間の統合によってどのように変化したのでしょうか。」 ○ ロシア連邦の産業 <p>「地球環境問題」</p>
10月	<p>1 アフリカ州 「おもな生産品にたよる生活からの変化」</p> <p>1 アフリカ州をながめて</p> <p>2 アフリカの産業と新たな開発</p> <p>3 アフリカの課題と展望</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ アフリカの自然 歴史と文化 産業の特色 ○ 「農業や鉱業が産業の中心であるアフリカは、どのように変化しているのでしょうか。」 ○ カカオや希少金属（レアメタル）の生産 ○ アフリカのプランテーション農業 モノカルチャー経済の実態 ○ 都市化 人口増加 環境問題 アフリカの言語分布と紛争

		○ 「農業や鉱業が産業の中心であるアフリカは、どのように変化しているのでしょうか」
10月	<p>第3章 中世の日本</p> <p>1 武士の台頭と鎌倉幕府</p> <p>1 武士の成長</p> <p>2 武家政権の成立</p> <p>3 武士と民衆の生活</p> <p>4 鎌倉時代の文化と宗教</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 武士が勢力を広げた過程 地方や都での戦乱</p> <p>○ 荘園と公領からなる新しい土地制度の広がり</p> <p>○ 幕府と朝廷の関係</p> <p>○ 将軍や執権と御家人との関係 武家政権の特色</p> <p>○ 鎌倉時代の武士の生活の様子</p> <p>○ 農業技術や手工業・商業の発達による生活の向上</p> <p>○ 鎌倉時代の新しい仏教の特色</p> <p>○ 鎌倉時代の文化の特色－建築・彫刻・文学</p>
11月	<p>2 東アジア世界とのかかわりと社会の変動</p> <p>1 モンゴルの襲来と日本</p> <p>2 南北朝の動乱と室町幕府</p> <p>3 東アジアとの交流</p> <p>4 産業の発達と民衆の生活</p> <p>5 応仁の乱と戦国大名</p> <p>6 室町文化とその広がり</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 二度にわたるモンゴルの襲来と日本の対応</p> <p>○ 鎌倉幕府が滅亡した理由</p> <p>○ 建武の新政から南北朝の動乱</p> <p>○ 室町幕府のしくみ 鎌倉幕府との共通点や相違点</p> <p>○ 日明貿易，琉球の国際的役割</p> <p>○ 中国・朝鮮・日本の結び付き 蝦夷地の動き</p> <p>○ 農業や商業・手工業の発展</p> <p>○ 民衆の自治的組織の成立－正長の土一揆</p> <p>○ 戦国大名の登場－応仁の乱や下剋上の風潮</p> <p>○ 公家の文化と武家の文化の融合</p>

11月	<p>4 北アメリカ州 「さかんな農業や工業の特色」</p> <p>1 北アメリカ州をながめて</p> <p>2 広大な国土と工業化した農業</p> <p>3 工業の発展と工業地域</p> <p>4 アメリカで生まれた生活・文化</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 北アメリカの自然 文化 産業の特色 ○ 大規模で合理的な農業の特色 ○ アメリカが多様な農産物を大量に生産できる理由 (気候, 生産方法, 経営者の視点から考察) ○ 重工業 先端技術を用いた工業の特色 ○ 広大な国土と豊かな資源 ヨーロッパやアジアからの移民の存在 ○ アメリカの生活・文化が, 世界の国々に与えている影響 ○ 「北アメリカでは, どのような産業がさかんなのでしょう。特に, 世界の超大国アメリカに注目して考えてみましょう。」
12月	<p>5 南アメリカ州 「開発の進展と環境問題」</p> <p>1 南アメリカ州をながめて</p> <p>2 自然環境と共生する人々</p> <p>3 開発の進行とその影響</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 南アメリカの自然, 文化 都市と産業の特色 ○ 南アメリカの自然環境の様子 ○ それぞれの土地の産業 ○ アマゾン地域 ブラジルのバイオ燃料の生産 森林破壊と保全 ○ 「南アメリカでは開発が進んだことにより, 環境にどのような変化が起こったのでしょうか。」
1月	<p>6 オセアニア州 「強まるアジアとの結びつき」</p> <p>1 オセアニア州をながめて</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オセアニアの自然, 文化, 産業の特色

	<p>2 資源によるアジアとのつながり</p> <p>3 人々によるアジアとのつながり</p>	<p>○ オーストラリアの農牧業や鉱業の特色</p> <p>○ オーストラリアの貿易内容や相手国の変化ー アジアとのつながり</p> <p>○ アジアからの移民 日本からの観光客</p> <p>○ 「オセアニアとアジアの結びつきはどのように強くなってきたのでしょうか。」</p>
1月	<p>第4章 世界のさまざまな地域の調査</p> <p>1 調査テーマを決めよう</p> <p>2 調査の準備をしよう</p> <p>3 調査をしよう①</p> <p>4 調査をしよう②</p> <p>5 調査のまとめをしよう</p> <p>6 調査の発表をしよう</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 国の特色を明らかにするための資料 自然の統計 気候の統計 世界の統計</p> <p>○ 同じ性格を持った地域に暮らす人々の生活の様子 「世界の環境問題」 「世界の生活文化」</p>
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉</p> <p>第1章 日本のすがた</p> <p>1 日本の位置を調べよう</p> <p>2 日本の領域の特色を見てみよう</p> <p>3 各国の標準時との日本の時差</p> <p>4 いろいろな見方で都道府県を見よう</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 日本の位置の特色 日本の位置とまわりの国々</p> <p>○ 日本の領土や領域の広さ</p> <p>○ 北方領土などの国境や経済水域 日本の領域の特色や変化 領域をめぐる問題</p> <p>○ 標準時と時差のしくみ 地球上における日本と世界各地との位置関係</p> <p>○ 標準時，時差のしくみ 簡単な時差の計算</p> <p>○ 都道府県や県庁所在地の名称と位置 都道府県の境界や現在に残る昔の地名・旧国名</p> <p>○ 日本の輪郭・形状の特色</p>

	5 日本をいくつかの地域に分けよう	日本の略地図を描く ○ 7 地方区分
3月	<p>第2章 世界から見た日本のすがた</p> <p>1 世界から見た日本の自然環境</p> <p>1 世界の地形</p> <p>2 日本の山地と海岸</p> <p>3 日本の川と平野</p> <p>4 世界から見た日本の気候</p> <p>5 自然災害と防災への取り組み</p> <p>◎ 地形図の基本をおさえよう</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 世界の地形—山脈の連なる造山帯と平原 日本—環太平洋造山帯</p> <p>○ 大地の動きがさかんで不安定な地域 地震や火山活動が見られない安定した地域</p> <p>○ 日本の地形の特色 山がちな地形 山地の多くは国土のほぼ中央に連なっている</p> <p>○ 日本の海岸や周辺の水、海底の地形</p> <p>○ 世界と日本の川、平野の比較 日本の川、平野の特色</p> <p>○ 平地—平野や盆地など多様な地形</p> <p>○ 温帯の三つの気候区の分布</p> <p>○ 季節風の影響により四季の変化が明瞭 梅雨や台風の影響を強く受ける</p> <p>○ 位置や地形等との関係で区分 南と北 日本海側と太平洋側 内陸部と臨海部</p> <p>○ 様々な自然災害 火山と地震の分布 防災対策</p> <p>○ 観測施設や技術の進歩</p> <p>○ 「地形図」 縮尺の大きな地図 土地利用や地形 等高線・方位・おもな地図記号</p>

社会『中2』地理・歴史 指導カリキュラム (指導語い・表現)一覽表

教科 社会 中2 単元別 指導語い・表現		
月	単元	指導語い・表現 S3 中級指導 S4 上級指導
4月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第2章 世界から見た日本のすがた</p> <p>2 世界から見た日本の人口</p> <p>1 世界の人口分布と変化</p> <p>2 日本の人口と人口問題</p> <p>3 日本の過疎・過密問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 世界の人口の変化 20世紀後半以降に急増しているようすとその要因, 問題点 都市や工業の発達した先進工業国, アジアの稲作地域に集中 ○ 人口密度が高い国 国内の人口分布や人口移動にはかたよりのある 老年人口 ○ 少子高齢化 ○ 平野部への人口集中 山間部や離島は過疎地域 ○ 分布図や人口ピラミッド
5月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第2章 世界から見た日本のすがた</p> <p>3 世界から見た日本の資源・エネルギーと産業</p> <p>1 世界の資源・エネルギーと産業</p> <p>2 日本の資源・エネルギーと環境問題</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「世界のエネルギー資源」 鉱産資源の分布やエネルギー消費量 地球温暖化対策 持続可能な社会実現のための取り組み ○ 世界の産業地域の分布や産業構造の変化 ○ 日本の資源, エネルギーの自給率 発電量のうちわけ ○ 環境問題への対策 再生可能エネルギーの利用, リサイクル, 省エネ対策の技術開発

	<p>3 日本の農林水産業</p> <p>4 日本の工業</p> <p>5 日本の商業・サービス業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 生産性が高い農業－各地の特色にあわせて行う 自給率の低下 ○ 世界有数の木材輸入国 漁業－育てる漁業へと方針転換 ○ 臨海型の工業地域→内陸型の新しい工業地域 ○ 加工貿易→世界各地に工場を移す ○ 商業の就業者数 店舗や商業形態の多様化 地方の商店街の活性化 ○ 都市型の生活スタイル
6月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第2章 世界から見た日本のすがた</p> <p>4 世界と日本の結びつき</p> <p>1 グローバル化が進む世界</p> <p>2 日本各地を結ぶ交通・通信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国際間の交通，通信網の整備 ○ 産業の国際化 日本の貿易構造－加工貿易から，生産したものを相互に依存し合う貿易に転換 ○ 国内の交通，通信網の整備 距離の短縮や情報の地域格差の解消が課題 ○ これからの日本の交通，通信網の整備のあり方
6月	<p>第4章 近世の日本</p> <p>1 ヨーロッパ人との出会いと全国統一</p> <p>1 キリスト教世界とルネサンス</p> <p>2 ヨーロッパと外の世界</p> <p>3 ヨーロッパ人との出会い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ イスラム教の広がり キリスト教世界の変化－宗教改革 ルネサンス ○ ヨーロッパ人が新航路を開いた目的 ヨーロッパとアジアの関係 ○ アメリカ大陸・アフリカとの貿易 ○ ヨーロッパ人の来航の影響－鉄砲・キリスト教

	<p>4 織田信長・豊臣秀吉による統一事業</p> <p>5 兵農分離と朝鮮侵略</p> <p>6 桃山文化</p>	<p>○ 信長と秀吉の統一事業 経済政策, 宗教政策</p> <p>○ 太閤検地と刀狩 ○ 朝鮮侵略のあらまし</p> <p>○ 桃山文化の特色ー建築・絵画・芸能など ○ ヨーロッパ人の来航によって生まれた文化や交流の様子</p>
7月	<p>第4章 近世の日本 2 江戸幕府の成立と鎖国</p> <p>1 江戸幕府の成立と支配のしくみ</p> <p>2 さまざまな身分とくらし</p> <p>3 貿易の振興から鎖国へ</p> <p>4 鎖国下の対外関係</p>	<p>○ 江戸時代の政治制度のあらましと幕府による大名や朝廷の統制</p> <p>○ 江戸時代の身分制度と武士・百姓・町人それぞれの職分や生活の様子 ○ 百姓や町人とは別に, 差別された身分の人々がいたことの意味</p> <p>○ 江戸幕府の対外政策の変化 貿易の振興から鎖国へ ○ 島原・天草一揆</p> <p>○ 長崎でのオランダ・中国との交易 朝鮮との交流や琉球の役割 ○ 独自の文化を築いてきたアイヌの人々の生活</p>
7月	<p>第4章 近世の日本 3 産業の発達と幕府政治の動き</p> <p>1 農業や諸産業の発達</p> <p>2 都市の繁栄と元禄文化</p> <p>3 享保の改革と社会の変化</p> <p>4 田沼の政治と寛政の改革</p>	<p>○ 農業や諸産業の発達の様子 ○ 貨幣経済が進展し, 町人の力が増したこと</p> <p>○ 三都をはじめとして, 江戸時代に都市が発達した理由 ○ 徳川綱吉の政治の特色 文化の特色ー文学や浮世絵の作品</p> <p>○ 幕府政治の改革が必要になった理由 貨幣経済の広がり ○ 百姓一揆</p> <p>○ 田沼意次と松平定信の政治を比較し, 共通点と相違点を考える。</p>

	<p>5 新しい学問と化政文化</p> <p>6 外国船の出現と天保の改革</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ ロシアの接近に対する幕府の外交政策 間宮林蔵らの北方探検 ○ 国学と蘭学の発達 化政文化の特色 ○ 寺子屋や藩校 ○ 外国船の接近とそれに対する幕府の対応 北方の調査や異国船打払令 ○ 大塩の乱, 天保の改革
--	---	--

<p>9月</p> <p>10月</p>	<p>第3章 世界の諸地域【中1と共通】</p> <p>1 アジア州 「急速に進む成長と変化」</p> <p>2 ヨーロッパ州 「国どうしの統合による変化」</p> <p>3 アフリカ州 「おもな生産品にたよる生活からの変化」</p>	
----------------------	--	--

<p>11月</p>	<p>第5章 開国と近代日本の歩み</p> <p>1 欧米の進出と日本の開国</p> <p>1 近代革命の時代</p> <p>2 産業革命と欧米諸国</p> <p>3 ヨーロッパのアジア侵略</p> <p>4 開国と不平等条約</p> <p>5 江戸幕府の滅亡</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 欧米諸国の近代化 ○ 産業革命 ○ アジア侵略 工業製品の市場や原料の供給地 ○ 条約の内容 開国による国内経済への影響 ○ ペリー来航から日米修好通商条約の締結に至る過程 開国の意義 ○ 江戸幕府の滅亡 ○ 開国による政治的・社会的な影響 明治維新への動き
------------	---	---

11月 12月	<p>第5章 開国と近代日本の歩み 2 明治維新</p> <p>1 新政府の成立</p> <p>2 明治維新の三大改革</p> <p>3 世界とつながる日本と文明開化</p> <p>4 岩倉使節団と殖産興業</p> <p>5 近代的な国際関係</p> <p>6 自由民権運動の高まり</p> <p>7 立憲制国家の成立</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新政府の方針や諸改革の内容 中央集権国家の体制 ○ 身分制度の廃止の意義と問題点 ○ 富国強兵政策 ○ 欧米文化の流入－文明開化 ○ 人間の平等と民主主義思想の広まり ○ 岩倉使節団 ○ 近代化政策 ○ 欧米諸国やアジア諸国に対して行った外交政策 ○ 沖縄県成立の過程 ○ 民権運動 士族の反乱が起きた過程 ○ 自由民権運動の高まり 憲法草案や演歌 ○ 政党の結成や憲法制定の過程 憲法の特徴 ○ 議会政治 立憲国家
------------	--	--

12月	<p>第3章 世界の諸地域【中1と共通】</p>	
1月	<p>4 北アメリカ州</p> <p>5 南アメリカ州</p> <p>6 オセアニア州</p>	<p>「さかんな農業や工業の特色」</p> <p>「開発の進展と環境問題」</p> <p>「強まるアジアとの結びつき」</p>

<p>1月</p>	<p>第5章 開国と近代日本の歩み 3 日清・日露戦争と近代産業</p> <p>1 欧米列強の侵略と条約改正</p> <p>2 日清戦争</p> <p>3 日露戦争</p> <p>4 韓国と中国</p> <p>5 産業革命の進展</p> <p>6 近代文化の形成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日清戦争 欧米諸国の植民地獲得競争 条約改正に至る過程 ○ 日清戦争の原因と結果 ○ 下関条約 ○ 日露戦争の原因と結果 ○ 韓国の植民地化の進展 ○ 辛亥革命 列強の支配と中国国内の民族的自覚の高まり ○ 産業革命 ○ 労働問題や社会問題 ○ 学問や自然科学—国際的な業績 ○ 近代文化 「解放令から水平社へ」 「足尾銅山と田中正造」
<p>1月</p>	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>1 九州地方 —環境問題・環境保全に向き合う人々のくらし—</p> <p>1 九州地方の生活の舞台</p> <p>2 九州地方の人々の営み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 火山が多く、様々な災害を起こしている一方、恵みももたらしている。 おもな台風の進路 ○ 雨温図 温暖で多雨の気候 ○ 稲作や近代的な工業が発達してきた北部に人口がかたよっている。 ○ 宮崎平野の野菜づくり シラスの分布と畜産施設

	<p>3 多様な環境問題と環境保全の取り組み</p> <p>4 工業化・都市化にともなう地域への影響</p> <p>5 持続可能な社会をつくる</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 豪雨による土砂くずれと水害に対する取り組み ○ 沖縄島 さんごしょうを守る取り組み ○ 工業化により深刻な公害が発生した水俣市 ー 環境モデル都市として認定されるまでの過程 ー ○ 都市化がもたらした環境問題とその対策のための工夫 ○ 北九州工業地帯の変化 エコタウンの形成
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>2 中国・四国地方 ー都市と農村の変化と人々の暮らしー</p> <p>1 中国・四国地方の生活の舞台</p> <p>2 中国・四国地方の人々の営み</p> <p>3 都市の役割とその課題</p> <p>4 高齢化が進む農村と町おこし</p> <p>5 交通網の発展による地域の変化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 山陰，瀬戸内，南四国の三つの地域の自然環境の特色 ○ 瀬戸内海の役割と瀬戸内の土地利用 ○ 中国，四国地方の人口と産業の地域的な違い ○ 平和記念都市や地方中枢都市としての広島市の特色と働き ○ 過密問題に直面している都市における対策と再開発 ○ 過疎地域における高齢化 老年人口 人口ピラミッド ○ 過疎対策としての町おこし，村おこしの様子や人々の努力 ○ 交通網の発展による地域への影響 ○ 過密と過疎の問題
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>3 近畿地方 ー歴史の中で形づくられてきた人々の暮らしー</p> <p>1 近畿地方の生活の舞台</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近畿地方の自然環境の特色 ○ 近畿地方の自然災害と自然災害への備え

	<p>2 近畿地方の人々の営み</p> <p>3 古都の成り立ちと現在</p> <p>4 都市と郊外の成り立ち</p> <p>5 現代に開発されたニュータウン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 阪神工業地帯 近畿地方の大都市や産業 ○ 京都, 奈良 明日香村, 斑鳩 伝統的な文化や歴史的な町並み ○ 歴史的な景観の保存と開発－調和という視点 ○ 大阪市の商業都市としての特色 元禄時代の大阪 ○ 私鉄の役割 ○ 神戸市などの都市の発展や開発と問題点
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>4 中部地方 －活発な産業を支える人々の暮らし－</p> <p>1 中部地方の生活の舞台</p> <p>2 中部地方の人々の営み</p> <p>3 工業の発展と地域の変化</p> <p>4 自然環境を生かした各地の農業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 中部地方の地形の様子と交通への影響 濃尾平野の輪中 ○ 中部地方の人口や産業の地域的な違い 愛知県とそのまわり ○ 東海地方の各種の近代工業 中京工業地域 愛知県の自動車工業 北陸地方の工業 諏訪湖周辺の工業地域 ○ 北陸地方の地場産業の変容と課題－外国との競争 ○ 中央高地, 東海, 北陸各地域の農業の特色 高地の暮らし 東海地方の農業 越後平野の稲作 甲府盆地の果樹栽培

	5 世界と結びつく中部地方	○ 名古屋大都市圏と北陸地方それぞれの世界との結び付き
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>5 関東地方 —さまざまな地域と結びつく人々のくらし—</p> <p>1 関東地方の生活の舞台</p> <p>2 関東地方の人々の営み</p> <p>3 首都・東京と各地との結びつき</p> <p>4 各地の結びつきで成り立つ産業と生活</p> <p>5 世界への窓口，日本の中心</p>	<p>○ 大都市特有の土地利用や気候，自然環境の改変 ヒートアイランド現象</p> <p>○ 東京大都市圏の地価分布</p> <p>○ 東京—様々な機能の集中，東京から各地に情報が発信 霞ヶ関 東京周辺の人口増加率と通勤・通学者数 東京周辺の昼夜間人口比率</p> <p>○ 関東地方の工業—臨海部と内陸部の違い 北関東工業地域・京浜工業地帯</p> <p>○ 関東地方の農業地域や観光地 高度差を利用した孺恋村の野菜づくり</p> <p>○ 関東地方と日本各地や世界との結び付き—航空網などの資料 外国人人口 世界の航空路と東京からの距離</p>
2月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>6 東北地方 —伝統的な生活や文化を守り育てる人々のくらし—</p> <p>1 東北地方の生活の舞台</p> <p>2 東北地方の人々の営み</p> <p>3 伝統的な生活や文化を守る</p>	<p>○ 東北地方の地形の特色— 三つの山地</p> <p>○ 東北地方の気候— 太平洋側と日本海側の違い</p> <p>○ 東北地方の人口分布と産業の特色</p> <p>○ 東北地方の伝統的な生活や文化</p> <p>○ 伝統的な祭りや食文化，歴史的な町並みとその保存の取り組み</p>

	<p>4 伝統産業と新しい産業</p> <p>5 新しい文化の形成と地域の変化</p>	<p>○ 伝統的な産業が発達した理由と、国際化などによる変容 東北地方の工業ー 高速道路など交通網の整備</p> <p>○ 地方中枢都市の仙台市</p>
3月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>7 北海道地方 ー雄大な自然とともに生きる人々のくらしー</p> <p>1 北海道地方の生活の舞台</p> <p>2 北海道地方の人々の営み</p> <p>3 特色ある自然と人々のくふう</p> <p>4 畑作物，酪農製品づくりとその活用</p> <p>5 自然の特色を生かしたまちづくりと産業</p>	<p>○ 北海道地方の位置と面積 自然環境の特色ー 国内のほかの地域との比較</p> <p>○ 北海道地方特有の自然環境</p> <p>○ 北海道地方の人口分布や産業 開拓の歴史 アイヌ語地名</p> <p>○ 日常生活における冬の寒さに対する取り組み 北海道地方で稲作を発展させてきた工夫</p> <p>○ 火山の噴火などの自然災害に対する防災対策</p> <p>○ 北海道地方の農業の特色</p> <p>○ 外国産の輸入農産物との競争 十勝平野の畑作 根釧台地の酪農 釧路湿原</p>
3月	<p>〈第2編 日本のさまざまな地域〉 第3章 日本の諸地域</p> <p>8 日本をながめて</p>	<p>○ 今日の日本の地域的課題 ー 七つの視点 七つの地方の結び付き</p>

社会『中3』 指導カリキュラム (指導語い・表現)一覧表

教科 社会 中3 単元別 指導語い・表現		
月	単元	指導語い・表現 S3 中級指導 S4 上級指導
4月	第6章 二度の世界大戦と日本 1 第一次世界大戦と日本 1 第一次世界大戦 2 ロシア革命 3 国際協調の高まり 4 アジアの民族運動 5 大正デモクラシーと政党内閣の成立 6 広がる社会運動と普通選挙の実現 7 新しい文化と生活	【用語】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 第一次世界大戦の背景・経過・結果 ○ ソビエト連邦と、他の欧米諸国とのちがい ○ 国際連盟の特色(世界平和と国際協調) ○ 民主化の流れ ○ 民族自決 ○ 日本の対外政策 ○ 大正デモクラシー 護憲運動や政党内閣の成立 ○ デモクラシーの主張 ○ 普通選挙の実現 ○ 女性差別 ○ 関東大震災の概要 大正期の教育・文化 ○ 文化の大衆化
4月 5月	第6章 二度の世界大戦と日本 2 世界恐慌と日本の中国侵略 1 世界恐慌とブロック経済 2 欧米の情勢と日本	【用語】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 世界恐慌の概要 欧米諸国の対応 ○ 世界の経済のしくみ ○ ファシズムの台頭(イタリアとドイツ)

	<p>3 日本の中国侵略</p> <p>4 日中全面戦争</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の政治の流れ ○ 満州事変から国際連盟脱退までの経緯 ○ 日本の状況(国民の困窮や軍部の主張) ○ 日本の中国侵略と中国民衆の抵抗の様子
5月	<p>第6章 二度の世界大戦と日本</p> <p>3 第二次世界大戦と日本</p> <p>1 第二次世界大戦の始まり</p> <p>2 太平洋戦争の開始</p> <p>3 戦時下の人々</p> <p>4 戦争の終結</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ ヨーロッパで起こり拡大していった経緯 ○ 日本の選んだ道(三国同盟) ○ 戦争の拡大 ○ 戦争の持つ意味 ○ 国民生活が破綻していく実態 ○ ドイツ・イタリアの降伏 原爆投下 ○ 戦争の被害の実態
6月	<p>第7章 現代の日本と世界</p> <p>1 戦後日本の発展と国際社会</p> <p>1 占領下の日本</p> <p>2 民主化と日本国憲法</p> <p>3 冷戦の開始と植民地の解放</p> <p>4 独立の回復と55年体制</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 敗戦後の日本の様子 国民の苦難 ○ GHQによる民主化政策 ○ 日本国憲法の制定 ○ 国際連合の誕生 東西冷戦 ○ 戦後のアジアの動き ○ 占領政策の転換 ○ サンフランシスコ平和条約 日米安全保障条約

	<p>5 緊張緩和と日本外交</p> <p>6 日本の高度経済成長</p>	<p>○ 世界の緊張緩和の動き</p> <p>○ 沖縄の復帰</p> <p>○ 国民生活の変化</p>
6月	<p>第7章 現代の日本と世界</p> <p>2 新たな時代の日本と世界</p> <p>1 冷戦後の国際社会</p> <p>2 変化の中の日本</p> <p>3 よりよい未来に向けて</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 冷戦終結 国際協調の動き</p> <p>○ 冷戦終結後に起こった地域紛争</p> <p>○ 国際社会における日本の立場や役割</p> <p>○ 平和で公正な社会をつくる 差別や偏見をなくす</p> <p>○ 国際社会の中で日本の果たすべき役割</p>
7月	<p>第1章 わたしたちの生活と現代社会</p> <p>1 現代社会とわたしたちの生活</p> <p>1 グローバル化</p> <p>2 情報化</p> <p>3 少子高齢化</p>	<p>【用語】</p> <p>○ グローバル化の具体的な事例</p> <p>○ グローバル化の影響</p> <p>○ 情報社会の特色</p> <p>○ 情報化がもたらす便利さと問題点</p> <p>○ 日本の少子高齢化が進んでいる実態や理由 人口ピラミッドなどの統計資料</p> <p>○ 少子高齢社会の影響</p>
7月	<p>第1章 わたしたちの生活と現代社会</p> <p>2 わたしたちの生活と文化</p> <p>1 現代社会における文化の意義</p> <p>2 暮らしに生きる伝統文化</p>	<p>【用語】</p> <p>○ 身近な生活の中から文化に関連するもの(言葉やあいさつ, 食習慣など)</p> <p>○ 文化が果たす役割</p> <p>○ 日本の伝統文化</p>

	<p>3 日本文化の多様性</p> <p>4 文化の継承と創造</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 日本の伝統文化の変容や保存 ○ 日本文化の地域的な特色 ○ 琉球とアイヌの独自の文化 ○ 日本の中の外国文化 異なる文化を尊重することの意義 ○ 世界に進出している日本の文化 日本の文化に影響を与えている外国の文化
7月	<p>第1章 わたしたちの生活と現代社会</p> <p>3 現代社会の見方や考え方</p> <p>1 社会集団の中で生きるわたしたち</p> <p>2 効率と公正</p> <p>3 きまりをつくる目的と方法</p> <p>4 きまりの評価と見直し</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 社会的存在である人間 ○ 社会集団における対立の存在 合意を得るための取り組み ○ 効率の意味 ○ 公正の意味(合意を得るために不可欠) ○ 物事の決定の仕方やきまりの意義 ○ 社会集団の一員 ○ きまりの問題点
9月	<p>第2章 人間の尊重と日本国憲法</p> <p>1 人権と日本国憲法</p> <p>1 ちがいのちがい</p> <p>2 人権の歴史</p> <p>3 日本国憲法の基本原理</p> <p>4 日本の平和主義</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 文化や個性のちがい 人間の尊重「あってよいちがい」 ○ 人権の考え ○ 日本国憲法制定の意義 ○ 立憲主義と日本国憲法の基本原理 ○ 国民主権 天皇の地位 ○ 平和主義や平和に関する諸問題

		○ わが国の安全と世界平和
10月	第2章 人間の尊重と日本国憲法 2 人権と共生社会 1 基本的人権と個人の尊重 2 平等権と共生社会 3 自由権 4 社会権 5 人権保障を確かなものに	【用語】 ○ 基本的人権の理念(人間の生き方の指針) ○ 差別の現状, 背景 ○ 差別をなくすための努力 ○ 自由権の種類 ○ 社会権の種類 ○ 経済的格差の拡大と生存権とのかかわり ○ 基本的人権を確保するための権利や国民の義務 ○ 「公共の福祉」による自由権の制約
10月	第2章 人間の尊重と日本国憲法 3 これからの人権保障 1 社会の変化と「新しい人権」 2 グローバル社会と人権	【用語】 ○ 新しい人権の種類 ○ 国際的な人権保障の重要性 ○ 世界規模での人権保障 ○ 共生社会の実現
11月	第3章 現代の民主政治と社会 1 現代の民主政治 1 市長になって考えてみよう (企業の跡地利用) 2 民主主義と政治 3 政党と政治	【用語】 ○ 民主主義とは何か 議会制民主主義 ○ 政党 ○ 政党の政権公約

	4 選挙のしくみと課題	○ 選挙制度のあらまし ○ 選挙に参加する重要性
	5 政治参加と世論	○ マスコミが果たす役割 ○ メディアリテラシー
11月	第3章 現代の民主政治と社会 2 国の政治のしくみ 1 国会の地位としくみ 2 国会の働き 3 行政のしくみと内閣 4 行政改革 5 裁判所のしくみと働き 6 裁判の種類と人権 7 裁判員制度 8 三権の抑制と均衡	【用語】 ○ 国権の最高機関 唯一の立法機関 議会制民主主義 ○ 国会のしくみと議決 「二院制」 「衆議院の優越」 ○ 国会の仕事 ○ 法律の制定 ○ 内閣の地位と権限 ○ 省庁の仕事 ○ 議院内閣制 国会と内閣との関係 ○ 行政権の役割の拡大 ○ 行政がかかえる課題と行政改革 ○ 法の役割と裁判所の働き ○ 三審制や司法権の独立 ○ 裁判の種類 裁判官・検察官・弁護士の役割 ○ 裁判をめぐる諸問題と人権保障 ○ 裁判員制度が導入された理由や制度の概要 ○ 三権の関係 三権分立の重要性

		○ 「憲法の番人」 違憲審査制の意義と性格
11月	第3章 現代の民主政治と社会 3 地方の政治と自治 1 わたしたちと地方自治 2 地方自治の制度 3 地方財政 4 住民参加の拡大 5 わたしたちの政治参加	【用語】 ○ 地方自治 「民主主義の学校」と呼ばれる意味 ○ 地方公共団体の仕事 地方分権の意味 ○ 地方議会 条例の制定 二元代表制 ○ 直接請求権 ○ 地方公共団体の財源, 予算 財政上の課題と解決方法 ○ 市町村合併がもたらす利点と問題点 ○ 様々な住民参加の方法 ○ 身近な地域の「まちづくり」
12月	第4章 わたしたちの暮らしと経済 1 暮らしと経済 1 コンビニエンスストアの経営者になってみよう 2 わたしたちの消費生活 3 消費者の権利 4 消費生活を支える流通	【用語】 ○ 所得（収入）と消費（支出） 家計 ○ かしこい消費者 ○ 消費者主権 ○ 消費者の権利と保護 ○ 消費者行政の現状と今後の課題 ○ 流通経路 流通の仕事

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 流通に携わる業者の役割 流通業者が抱えている合理化の課題
12月	第4章 わたしたちの暮らしと経済 2 生産と労働 1 企業の役割と意義 2 現代日本の企業 3 働くことの意義と労働者の権利 4 働きやすい職場を築くために	【用語】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 資本主義経済の大まかな特徴 ○ 株式会社のしくみ 株価が変動する原因 ○ 大企業と中小企業の特徴、課題 ○ 企業の役割と社会的責任 ○ 職業の意義や役割 ○ 労働災害 労働条件の改善－労働組合や法律 ○ グローバル化 少子高齢化 社会の変化と職業や労働環境の変化
12月	第4章 わたしたちの暮らしと経済 3 価格の働きと金融 1 市場経済のしくみ 2 価格の働き 3 わたしたちの生活と金融機関 4 貨幣と金融	【用語】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 価格の決めり方 ○ 少数の企業が市場を独占する問題点 公共料金が設けられている理由 ○ 金融の働きと役割 ○ 銀行や日本銀行の役割 ○ 預金通貨の働き ○ 預金通貨の創造 ○ 日本銀行の金融政策
12月	第4章 わたしたちの暮らしと経済 4 国民生活と福祉	【用語】

	<p>1 政府の経済活動と租税</p> <p>2 政府の役割</p> <p>3 社会保障のしくみ</p> <p>4 少子高齢化と財政</p> <p>5 公害の防止と環境の保全</p> <p>6 世界の中の日本経済</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歳入, 歳出 ○ 租税の意義や役割 ○ 公債発行の意義と問題点 ○ 社会資本の整備 ○ 好景気と不景気の様相 ○ 財政政策の働き ○ 資本主義経済における社会保障 ○ 社会保障の基本的な考え方 ○ 社会保障制度の概略 ○ 少子高齢社会の現状 ○ 社会保障のあり方 ○ 介護保険制度や後期高齢者医療制度 ○ 公害の発生の原因 ○ 新しい公害への対策 ○ 地球環境を守る ○ 循環型社会 ○ 世界金融危機 ○ 金融資本主義
1月	<p>第5章 地球社会とわたしたち</p> <p>1 国際社会と世界平和</p> <p>1 地球のさまざまな姿</p> <p>2 国際社会における国家</p> <p>3 国際連合のしくみとはたらき</p> <p>4 地域主義の動き</p> <p>5 新しい戦争</p>	<p>【用語】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 主権国家と国旗・国歌の意味 ○ 国際社会のルール ○ 国際社会での相互依存関係の深まり ○ 国連のしくみ ○ 国連の活動ー総会, 安全保障理事会, UNESCO, UNICEF, PKOなど ○ 地域主義の動きーEU, ASEAN, APECなど ○ 地域紛争やテロリズム

	6 世界の平和のために	○ 二つの平和の意味と取り組み
2月	第5章 地球社会とわたしたち 2 国際問題とわたしたち 1 文化の多様性 2 地球環境問題 3 資源・エネルギー問題 4 貧困問題の現状 5 世界の中の日本 6 よりよい地球社会のために	【用語】 ○ 世界の文化の多様性, 文化を尊重することの意義 ○ 多様な宗教 宗教間の対立 ○ 地球環境問題のメカニズム ○ 先進工業国と発展途上国とのエネルギー需給の不均衡 ○ 3つの発電方法の利点と課題 ○ 貧困問題の現状 人口・食料問題 ○ 「南北問題」 「南南問題」 ○ これからの日本外交 ○ グローバル化 国境を越えての協力
3月	終章 よりよい社会をめざして 1 持続可能な社会を形成するために 2 探究の方法 3 レポートの作成 4 探求を社会参画につなげる	【用語】 ○ 社会参画の手がかり